

## ■ 芥川賞受賞作『九年前の祈り』梗概

三十五歳のシングルマザーのさなえは、  
カナダ人の男性と別れ、  
東京から故郷の小さな集落へ帰ってきた。

コミュニケーションに困難を抱える幼い息子をもてあまし、  
田舎特有の詮索と軋轢にいらだつさなえ。

そんな中、かつてカナダ旅行を共にした女性の息子が  
重い病を抱えていることを伝え聞く。

さなえは、九年前に故郷の女性たちと  
カナダの教会でささげた「祈り」を思い出し、  
時を超えて、ふたりの母の哀しみが重なりあう。

痛みと優しさが胸を打つ  
〈母と子〉の物語。



## ■ おのまさつぐ 小野正嗣氏プロフィール

70年、大分県生まれ。94年、東京大学教養学部卒業。  
96年、同大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士課程単位取得退学。  
05年、マリーズ・コンデを論じた博士論文でパリ第8大学文学博士。  
07年に明治学院大学文学部専任講師（現代フランス語圏文学）を経て、  
現在立教大学文学部准教授。  
01年「水に埋もれる墓」朝日新人文文学賞受賞、  
02年「にぎやかな湾に背負われた船」で三島由紀夫文学賞受賞、  
13年早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞受賞。  
15年、「九年前の祈り」で芥川賞受賞。  
著作に『森のはずれで』『マイクロバス』『浦からマグノリアへ』  
『夜よりも大きい』『獅子渡り鼻』など。

## 市川手をつなぐ親の会

当会は、知的障害のある人の家族の会です。昭和28年に結成され、平成25年には60周年を迎えました。

「障害があっても住み慣れたこの市川で暮らしていきたい」と願い、知的障害児・者が生涯にわたって、ひとりの市民として、充実した生活をしていけるように、支援や制度の確立と、共に支え合う地域づくりを進めています。

ホームページ <http://oyanokaiickw.xsrv.jp/>



## さらにひろげるプロジェクト(平成27年度1%支援制度事業)

障害があっても暮らしやすい市川になるように、地域の方々の障害理解を深めるとともに、共に支え合う地域づくりをしていきます。

そのために地域自治会との懇談会(知的障害児・者の、地域での暮らしぶりを紹介するDVD上映会、当事者・保護者の話)、地域に共に生きることをテーマとした市民向け講演会を開催します。



## ■ グリーンスタジオ 案内

市川市生涯学習センター内、市川市文学ミュージアムにあります。



※会場の有料駐車場は台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください